

2023

9月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



ちょうしんきんの 脱炭素支援

株式会社ネクシーズとの業務提携開始！

脱炭素支援に関する課題解決を目的として、脱炭素経営をサポートする事業者との業務提携を開始しました。

今回は実際に脱炭素化へ向けたお取組みを決定した当金庫取引先様の事例をご紹介します。

【Aホテル 千葉県】

・120室程度の部屋数を保有する地上6階建てのビジネスホテルを経営。主要顧客は近隣の工業団地に属する企業の勤め人や出張者、土日にはファミリー層のほか、スポーツ団体客の宿泊もある。ロビーや廊下、客室の照明の大部分が蛍光灯であり、電気料(=Co2排出量)の削減効果が高いLED照明への切り替えを検討した。

| | | | | | |
|-----------|-------------------|-------------|-------------|------------------|--|
| 【現状】 | その他 電気代 (動力など) | 使用料 ¥78,276 | 基本料 ¥17,572 | 電球交換代 ¥17,762 | |
| ↓ | | | | | |
| 【導入1年目】 | その他 電気代 (動力など) | 使用料 ¥20,660 | 基本料 ¥17,572 | 月額サービス料 ¥43,500 | コスト削減 ¥31,879 |
| | | | 基本料ダウン!! | | |
| ↓ | | | | | |
| 【導入2~5年目】 | その他 電気代 (動力など) | 使用料 ¥20,660 | 基本料 ¥4,829 | 月額サービス料 ¥43,500 | コスト削減 ¥44,622 |
| | | | 基本料ダウン!! | | |
| ↓ | | | | | |
| 【6年目以降】 | その他 電気代 (動力など) | 使用料 ¥20,660 | 基本料 ¥4,829 | コスト削減 ¥88,122 | 14.95t/年間のCO2削減効果! 杉の木 約1,068本分の植樹効果! |

Aホテル社長のコメントを紹介します！！

「電気代の高騰について銚子信用金庫の方に相談をしたところ、館内の照明について、初期投資ゼロでLEDへ交換できるネクシーズ様を紹介頂きました。実際に見積もりを取ると電気代の削減効果が思ったよりも大きく、LEDの分割代金を考慮しても安くなるとの事でした。『館内を明るくして欲しい』といったお客様のお声にも応えることができ、CO2排出量の削減にもつながる事となり、大変嬉しく思います。」

ちょうしんきんでは脱炭素化を図る為、各種セミナー開催(企業様・従業員様)、Co2排出量測定、省エネご融資、SDGs宣言書発行、脱炭素機器導入など様々なメニューをご用意しておりますので、お気軽に最寄りの営業店へお問い合わせください。

1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

| | 好転 | 不変 | 悪化 |
|-------------|----|----|----|
| 前月と比較して | 1 | 27 | 0 |
| 今後3か月程度の見通し | 0 | 26 | 2 |

【漁業】

銚子港の令和5年8月の総水揚げ数量は4,702トンで、前年同月比+848トンとなった。
総水揚げ金額は1,192百万円で、前年同月比+400百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀) 1本当たり 高値 40円 安値 30円

ミニトマト(Mサイズ)1パック当たり 高値 180円 安値 110円

暑さの影響や苗の入替等により品薄となり、比較的に価格は増加傾向となった。資材価格の高止まりに変化は無い。

【商業】

東金市では、キャンプ愛好者らに人気のアウトドア調味料「ほりにし」で、各都道府県で1自治体が採用される限定ラベル「ご当地ほりにし」に選定され、同市の道の駅「みのりの郷東金」で販売されている。市キャラクター「とっちー」がデザインされ、道の駅担当者は「当施設でしか買えない商品。ぜひ来場して」と呼びかけている。税込み842円。

「ほりにし」は塩コショウや唐辛子、粉末醤油、パセリなど20種類以上のスパイスをブレンドした調味料で、2019年に和歌山県のアウトドア用品会社が販売を始めた。

肉や魚、野菜など幅広い料理に合い、手軽に持ち歩けるため、キャンプブームに乗り人気商品となった。

アウトドアを活用した地方創生事業に取り組む「株式会社パシュート」によると、「みのりの郷東金」が同事業への参画意思を早く示し選定に至ったという。

【観光業】


銚子市の夏の祭典「銚子みなとまつり」(実行委員会主催)が8月5～6日、中心市街地で行われた。新型コロナの影響で4年ぶりの開催となり、5日夜は花火大会が利根川河畔で盛大に行われ、前回の2倍近い打ち上げ数となる約1万発が夜空を彩った。

花火大会は千葉県誕生150周年と同市誕生90周年を記念して、打ち上げ数を大幅に増やした。観賞スポットとなるJR銚子駅前の通り「シンボルロード」は夕方から交通規制が行われ、道いっぱいの見物人が花火を楽しんだ。打ち上げ場所近くの河岸公園には有料観覧席も設けられた。

約1時間にわたる光のショーは大輪の花が次々と開き、家族連れやグループなど見物人が歓声を上げたりカメラを向けた。締めくくりは、市制90周年を記念した過去最大規模の「フィナーレ・スターメイン」で、あちらこちらから拍手が起こった。

家族や近隣の親せきのグループで観賞した旭市在住の男性(31)は「期待以上にきれいだった。最後のスターメインがよかった」と満足そうだった。

<業種別天気図>

| 全 体 | 漁 業 | 水産加工業 | 農 業 | 商 業 |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| 建 設 業 | 観 光 業 | 不 動 産 業 | 養 豚 業 | 自 動 車 |
|  |  |  |  |  |

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和5年8月の総水揚数量は4,702トンで、前年同月比+848トンとなった。
総水揚金額は1,192百万円で、前年同月比+400百万円となった。

勝浦港の令和5年8月の総水揚数量は682トンで、前年同月比+153トンとなった。
総水揚金額は319百万円で、前年同月比▲22百万円となった。

千葉県水産総合研究センターでは、県沿岸域における2022年度(1月～12月、勝浦沖のみ22年10月～23年6月漁期)のキンメダイ資源状況を公表した。

主要漁場の銚子沖と勝浦沖は高い資源水準が続いており、東京湾口も1日1隻あたり漁獲量(CPUE)が前年を大きく上回っている。

さらに、同センターは、漁業者の自主管理で漁獲努力量が削減されていることも明らかにした。漁獲努力量とは、仕掛けの針数と1隻当たりの仕掛け数、一操業あたりの投縄数、延べ操業隻数から年間に海中へ投じた釣り針の総数(総針数)を算出したもので、これにより比較可能な「努力量の見える化」を図った。

キンメダイは、今後漁獲可能量(TAC)対象魚種拡大による管理が想定されており、県はこうした自主的管理の取り組みが、資源の評価や管理の議論で十分に考慮されるよう、今後も研究を続けていく方針を示した。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

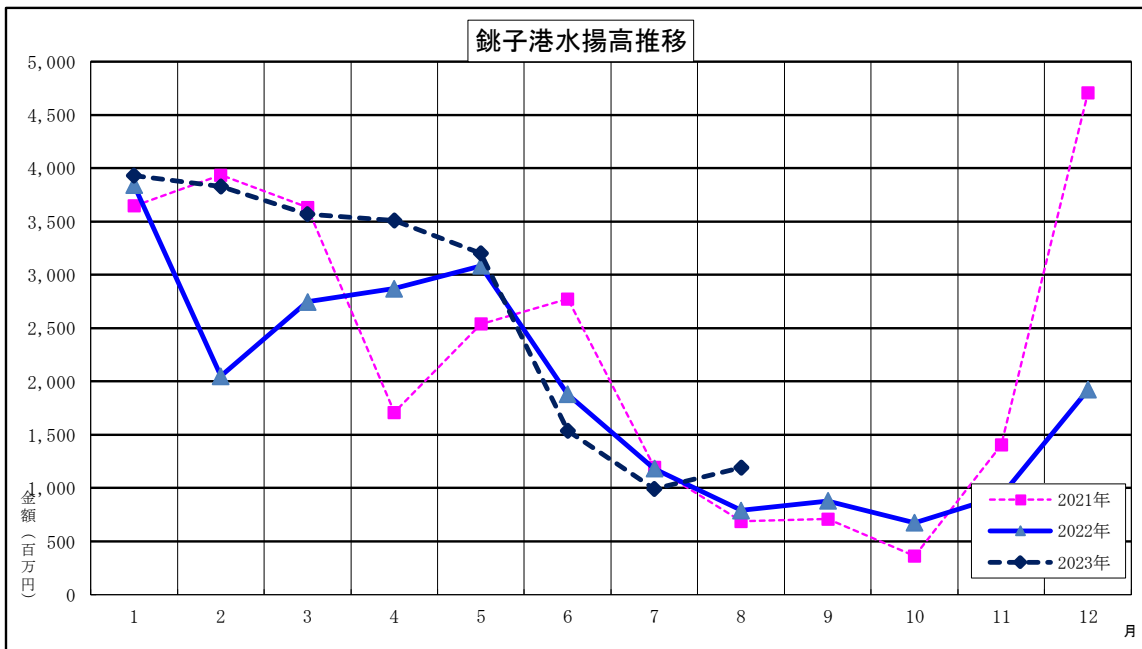
| 種類 | 数量(トン) | | | 金額(千円) | | |
|---------|---------|-------|-------|-----------|---------|----------|
| | 2023年8月 | 前年同月 | 前年同月比 | 2023年8月 | 前年同月 | 前年同月比 |
| 鰯 | 2,302 | 2,802 | ▲ 500 | 363,188 | 198,359 | 164,829 |
| 鯖 | 452 | 30 | 422 | 67,987 | 5,163 | 62,824 |
| 鰹 | 1,092 | 41 | 1,051 | 225,274 | 8,925 | 216,349 |
| 鰹・鮪 | 285 | 254 | 31 | 222,444 | 259,407 | ▲ 36,963 |
| (内鰹一本釣) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |
| 秋刀魚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 底曳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 571 | 727 | ▲ 156 | 312,845 | 319,853 | ▲ 7,008 |
| 合計 | 4,702 | 3,854 | 848 | 1,191,738 | 791,707 | 400,031 |

| | | |
|-------|----|---------|
| 前月比 | 数量 | 103.73% |
| | 金額 | 120.11% |
| 前年同月比 | 数量 | 122.00% |
| | 金額 | 150.53% |



水揚日数

| | 2023年8月 | 2023年7月 | 2022年8月 |
|---------|---------|---------|---------|
| 鰯 | 9日 | 17日 | 14日 |
| 鯖 | 6日 | 8日 | 6日 |
| 鰹 | 7日 | 2日 | 2日 |
| 鰹・鮪 | 7日 | 10日 | 10日 |
| (内鰹一本釣) | 0日 | 0日 | 0日 |
| 秋刀魚 | 0日 | 0日 | 0日 |
| 底曳 | 0日 | 1日 | 0日 |
| その他 | 20日 | 25日 | 22日 |



■ 農 業

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀) 1本当たり 高値 40円 安値 30円

ミニトマト(Mサイズ) 1/パック当たり 高値 180円 安値 110円

暑さの影響や苗の入替等により品薄となり、比較的に価格は増加傾向となった。資材価格の高止まりに変化は無い。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱(5kg) 1,500円～2,000円で取引された。

銚子地区のトウモロコシの価格相場は、以下の通り。

トウモロコシ (2L) 1箱当たり 買値 2,000円 売値2,500円

平年より安値で推移。8月中旬に出荷終了。それ以降はその他野菜の出荷なしとなる予定。

■ 商 業

御宿町では、特産のイセエビがお得に食べられるイベント「おんじゆく伊勢えび祭り」が、9月16日～10月31日に開催している。

期間中、対象の宿泊施設を利用した先着1200人には、通常のイセエビ料理などの夕食にイセエビがもう1尾付く。連泊した場合は1回のみ。10月29日までの土日祝日は月の沙漠記念館前広場で午前10時から、水揚げされたイセエビを直売。量り売りで市場価格よりも安値で手に入る。飲食店では祭り限定価格のイセエビ料理が提供される。

祭りは当初9月1日開始予定だったが、イセエビ漁が解禁された8月はしけで水揚げが少なく、浜値が例年の2倍になるなど不漁と高値で開始を見合わせていた。9月10日に予定したイセエビ汁を無料配布する「ビッグイベント」も中止していた。

祭り実行委員会は10月だけの開催を考えたが、問い合わせが多いことから「やれることからスタートさせよう」とかじを切った。

東金市では、キャンプ愛好者らに人気のアウトドア調味料「ほりにし」で、各都道府県で1自治体が採用される限定ラベル「ご当地ほりにし」に選定され、同市の道の駅「みのりの郷東金」で販売されている。市キャラクター「とっちー」がデザインされ、道の駅担当者は「当施設でしか買えない商品。ぜひ来場して」と呼びかけている。税込み842円。

「ほりにし」は塩コショウや唐辛子、粉末醤油、パセリなど20種類以上のスパイスをブレンドした調味料で、2019年に和歌山県のアウトドア用品会社が販売を始めた。

肉や魚、野菜など幅広い料理に合い、手軽に持ち歩けるため、キャンプブームに乗り人気商品となった。

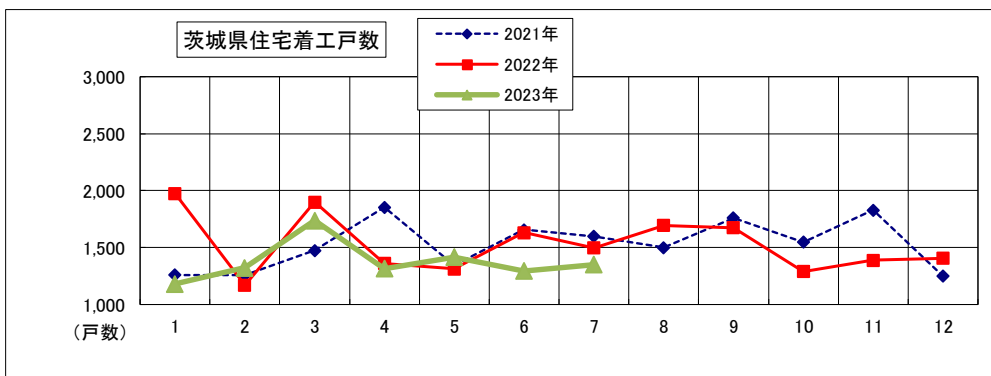
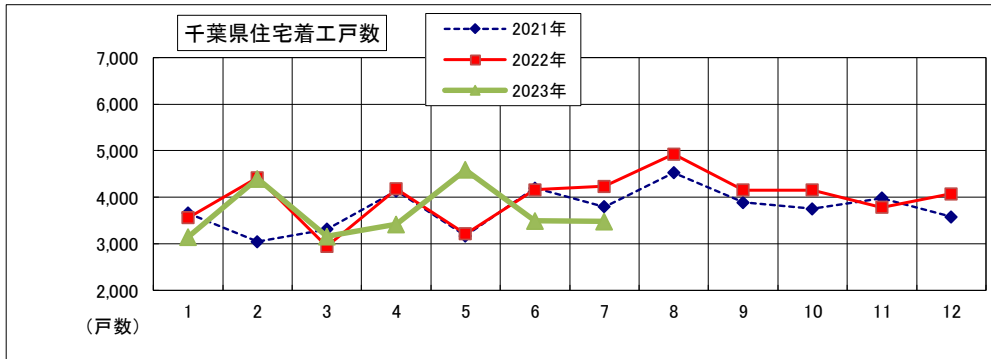
アウトドアを活用した地方創生事業に取り組む「株式会社パシュート」によると、「みのりの郷東金」が同事業への参画意思を早く示し選定に至ったという。

■ 建設業

令和5年7月の住宅着工戸数は、千葉県で3,479戸と前年同月比82.20% (▲738戸)、茨城県では1,351戸で前年同月比90.18% (▲147戸)となった。前月(令和5年6月)比では、千葉県で▲15戸、茨城県では+55戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

| | 2023年7月 | 前月戸数 | 増減 |
|-----|---------|-------|-----|
| 千葉県 | 3,479 | 3,494 | ▲15 |
| 茨城県 | 1,351 | 1,296 | 55 |



国土交通省統計情報より

■ 観光業

養豚が盛んな東庄町では、町役場駐車場で特産品の豚肉をPRする「東庄ポーク&ビア夏祭り」が4年ぶりに開催された。来場者は冷えたビールを片手に、ソーセージやスペアリブなどのジューシーな肉料理に舌鼓を打った。

東庄まちおこし隊と町観光協会が主催し、今回で5回目。新型コロナの影響で2019年を最後に中止が続いていた。復活を受けた今年のキャッチコピーは「～絆～あの夏をもう一度」。お盆の時期に合わせて行う恒例イベント再開への熱い思いが込められている。

会場には、19団体が出店し、ビールのお供にぴったりな肉料理や揚げ物、麺類などが提供され、来場者は料理を味わいながら談笑し、親睦を深めた。同協会の担当者は「ようやく開催できて良かった。皆さんの笑顔が見られてうれしい」と目を細めた。

銚子市の夏の祭典「銚子みなとまつり」(実行委員会主催)が8月5～6日、中心市街地で行われた。新型コロナの影響で4年ぶりの開催となり、5日夜は花火大会が利根川河畔で盛大に行われ、前回の2倍近い打ち上げ数となる約1万発が夜空を彩った。

花火大会は千葉県誕生150周年と同市誕生90周年を記念して、打ち上げ数を大幅に増やした。観賞スポットとなるJR銚子駅前の通り「シンボルロード」は夕方から交通規制が行われ、道いっぱいの見物人が花火を楽しんだ。打ち上げ場所近くの河岸公園には有料観覧席も設けられた。

約1時間にわたる光のショーは大輪の花が次々と開き、家族連れやグループなど見物人が歓声を上げたりカメラを向けたりした。締めくくりは、市制90周年を記念した過去最大規模の「フィナーレ・スターメイン」で、あちらこちらから拍手が起こった。

家族や近隣の親せきのグループで観賞した旭市在住の男性(31)は「期待以上にきれいだった。最後のスターメインがよかった」と満足そうだった。

■ 不動産業

市場に出ている商品の不足に加え、都内企業の進出により千葉市内の物件については価格高騰が継続(2~3割)。仕入価格高騰に伴い、販売価格も上昇しており動きが鈍くなっている状況。大手ハウスメーカー以外は資材高騰により建売も減少している。

茂原市では、コロナ禍でのリモートへの勤務形態の変化から、東京より1時間程度・中古物件の相談は多いものの、扱う物件の数は不足している。

新茂原周辺の需要が高まっており、分譲地も売れ行きが良い傾向。

■ 養豚業・畜産業

令和5年8月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は714円/kg(速報値)となり、前年同月比で+70円/kgとなった。

鶏卵(Mサイズ)卸売価格は282円/kgとなり、前年同月比で+78円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

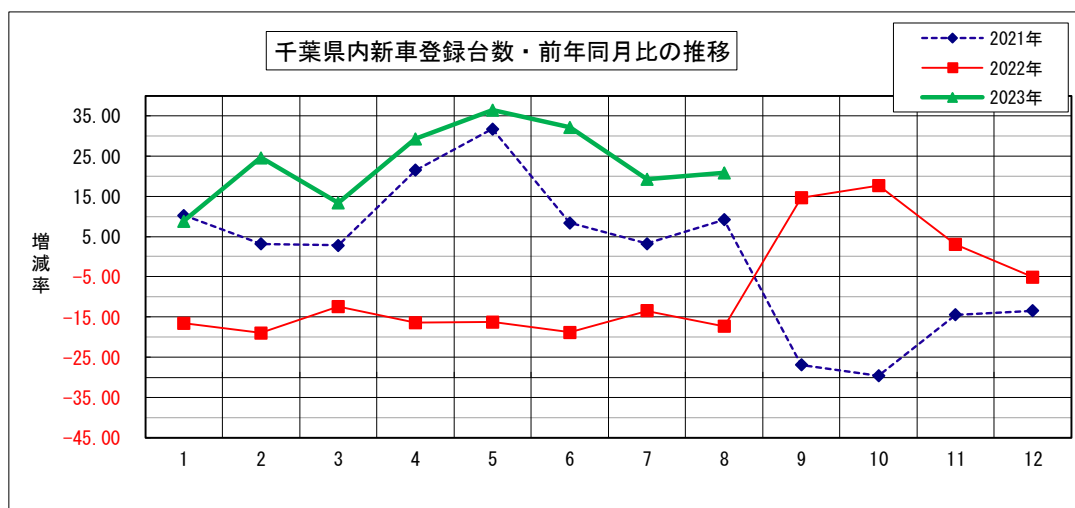
■ 自動車ディーラー

令和5年8月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は前年同月比20.8%増の9,961台(前年同月8,244台)と、8カ月連続で前年実績を上回った。

占拠率は1位がトヨタ(50.6%)、2位はホンダ(9.3%)、3位は日産(9.2%)となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

| | | 2023年8月 | 前月 | 前月比 | 前年同月 | 前年比 |
|-----|----|---------|--------|---------|-------|---------|
| 乗用 | 普通 | 5,594 | 6,963 | 80.34% | 4,447 | 125.79% |
| | 小型 | 2,686 | 3,220 | 83.42% | 2,638 | 101.82% |
| | 小計 | 8,280 | 10,183 | 81.31% | 7,085 | 116.87% |
| 貨物 | 普通 | 597 | 556 | 107.37% | 394 | 151.52% |
| | 小型 | 768 | 738 | 104.07% | 546 | 140.66% |
| | 小計 | 1,365 | 1,294 | 105.49% | 940 | 145.21% |
| 特殊等 | 特殊 | 265 | 290 | 91.38% | 202 | 131.19% |
| | バス | 51 | 40 | 127.50% | 17 | 300.00% |
| | 小計 | 316 | 330 | 95.76% | 219 | 144.29% |
| 総合計 | | 9,961 | 11,807 | 84.37% | 8,244 | 120.83% |



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

| | 2023年7月 | 前月 | 増減 | 前年同月 | 増減 |
|--------------|---------|------|------|------|--------|
| 銚子公共職業安定所管内 | 0.84 | 0.82 | 0.02 | 0.85 | ▲ 0.01 |
| 茂原公共職業安定所管内 | 0.78 | 0.77 | 0.01 | 0.86 | ▲ 0.08 |
| いすみ公共職業安定所管内 | 1.24 | 1.13 | 0.11 | 1.01 | 0.23 |
| 成田公共職業安定所管内 | 1.01 | 0.97 | 0.04 | 0.84 | 0.17 |
| 佐原公共職業安定所管内 | 0.81 | 0.78 | 0.03 | 0.88 | ▲ 0.07 |
| 千葉県 | 0.95 | 0.93 | 0.02 | 0.93 | 0.02 |

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和5年8月度】

2023年(令和5年)8月度の企業倒産件数は23件、前年比増減なし、前年同月比では5件増(27.7%増)となり、平成以降の8月単月では2016年(平成18年)の23件と並んで9番目に少ない件数となった。

負債総額は32億700万円、前月比12億88000万円減(28.6%減)、前年同月比では6億7100万円増(26.4%増)となった。平成以降の8月単月では1993年(平成5年)の28億6000万円に次いで11番目に少ない金額となった。

産業別では『建設業』が8件(構成比34.8%)で最多、次いで『卸売業』と『サービス業』が各4件(構成比各17.4%)となった。

資本金別では『300万円以上(1000万円未満)』が18件(構成比78.3%)で最多、次いで『300万円未満』が3件(構成比13.0%)となった。

従業員数別では『5名未満』が20件(構成比87.0%)で最多となった。

原因別では『業績不振』が21件(構成比91.3%)で最多となった。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については2件発生した。

倒産形態別では『破産』が22件(構成比95.7%)で最多となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが「2類」から「5類」へと移行したことで「感染第9波」が到来しても緊急事態宣言などによる行動制限はなく、社会経済活動はコロナ禍前への回帰が加速。飲食店では通常営業が定着し、全国各地のイベントや催事なども随時再開。日経平均株価もバブル崩壊後の最高値を更新し、その後も高水準を維持している。さらに、中国ではおよそ3年半ぶりに日本への団体旅行が解禁されるなど、景気回復に向けた明るい材料が着実に増えつつある。

しかし、その一方でロシアとウクライナの武力衝突は終わりの見えない状況が続いているうえ、物価高の影響が企業活動だけでなく国民生活の大きな負担となっており、影響が長期化した場合、消費需要や設備投資需要が減退し、景気回復に水を差す恐れがある。また、物価高に合わせた適正な価格転嫁が進まなければ、中小企業を中心に企業収益が大きく圧迫され、業績悪化を原因とした企業倒産を加速させるリスクも高まる。上半期ベースの倒産状況を見ても、2023年(令和5年)上半期(1～6月)の企業倒産は135件、2022年(令和4年)上半期の93件を大きく上回った。7月及び8月単月の倒産件数は各23件で、いずれも前年同月を上回っており、2023年(令和5年)下半期に入ってから企業倒産が収まる様子はない。

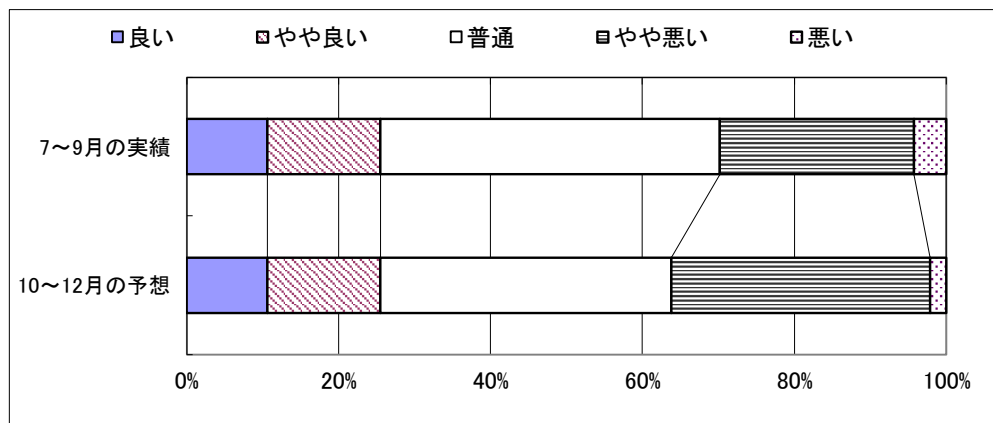
コロナ禍の特例的な資金繰り支援は終了し、今後は自力での回復が求められる。ただ、晴れ間の中、局所的に暗雲が大雨を降らせる昨今の気象状況のように、企業活動を取り巻く環境は「明」と「暗」が混在した不安定な状況にある。景気の陰りが囁かれてきた中国では大手不動産開発業者が天文学的な負債を抱え、米国の連邦破産法15条を申請し、経営破たん。同社以上の規模を誇る業界最大手の不動産開発業者も深刻な経営不振に陥っており、ここにきて中国発・世界同時不況のリスクが高まっている。政府による追加支援が期待できないなか、景気回復の波に乗れず、事業継続を断念せざるを得ない中小企業を中心に当面は現行水準もしくは現行水準を上回る企業倒産が続くものとみられる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

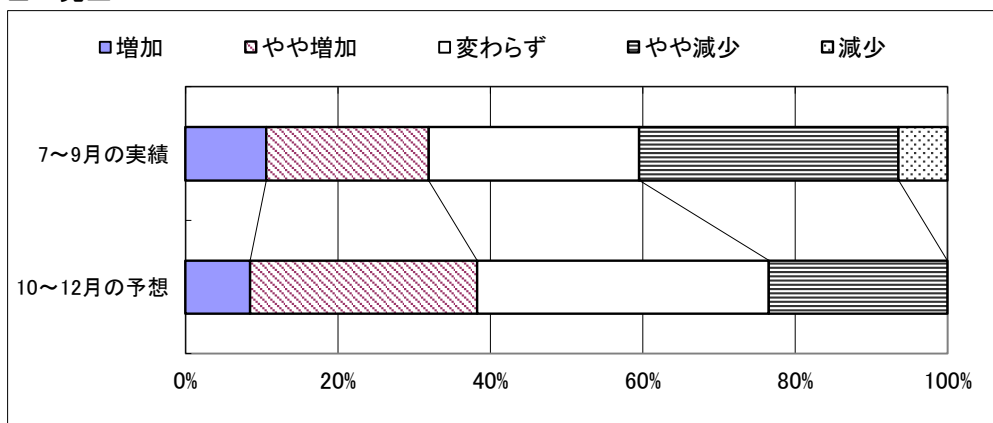
特集 第193回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客48先で、内訳は製造業19先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は9月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

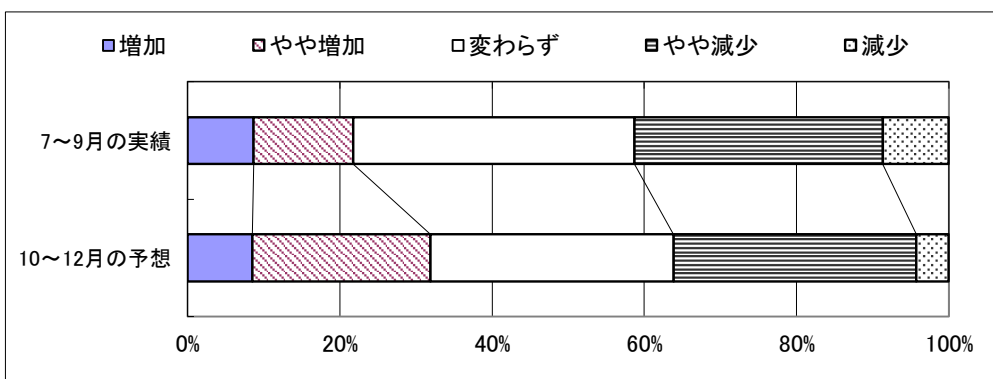
■ 業況



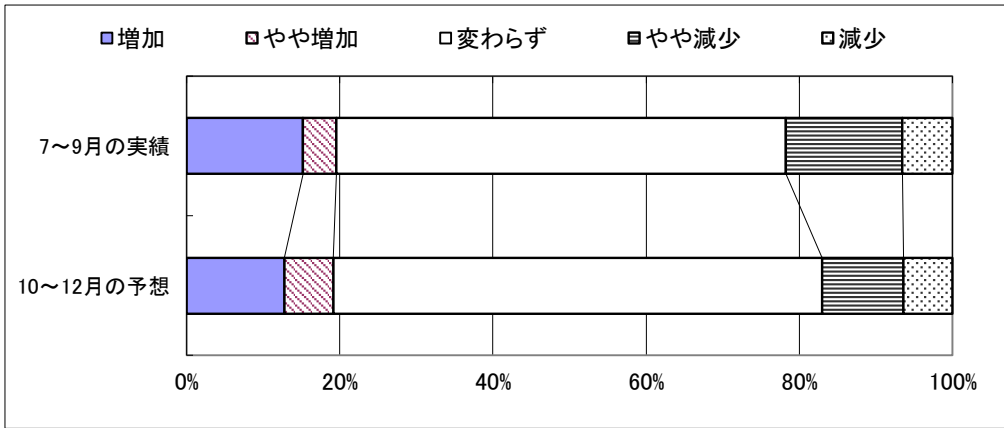
■ 売上



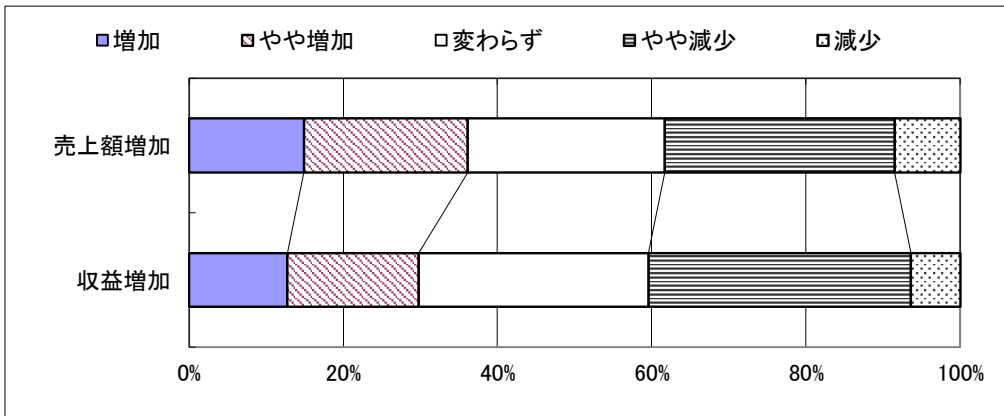
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

| 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 |
|---|--|--|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 原材料高 ■ 売上の停滞・減少 ■ 人件費の増加 ■ 人件費以外の経費の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 取引先の減少 ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 人手不足 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 材料価格の上昇 ■ 利幅の縮小 ■ 人件費の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 材料価格の上昇 ■ 人手不足 ■ 合理化の不足 ■ 利幅の縮小 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 商品物件の不足 |

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

| 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 |
|--|--|---|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する | <ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 人材を確保する ■ 情報力を強化する | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 人材を確保する ■ 品揃えを改善する | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 新しい事業を始める ■ 人材を確保する | <ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力を高める ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる | <ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する ■ 販路を広げる |

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
株式会社千葉日報社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

- ◆2023年6月21日(水) 開催場所：本店
- ◆2023年8月16日(水) 開催場所：旭中央支店
- ◆2023年10月18日(水) 開催場所：東金支店
- ◆2023年12月20日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2024年2月21日(水) 開催場所：神栖支店

事業承継に関する個別相談会

- ◆2023年7月12日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2023年9月13日(水) 開催場所：神栖支店
- ◆2023年11月8日(水) 開催場所：本支店
- ◆2024年1月10日(水) 開催場所：旭中央支店
- ◆2024年3月13日(水) 開催場所：東金支店